



学力向上と健全育成は教育の両輪

～学力の向上と安定した学校生活は、
相関関係にある～

学力向上に向けた取り組み

安定した学校生活

学力の向上

安定した生活

朝M

・月～金、毎朝 8:25～8:40 の 15 分間学習。
週 5 日で 75 分のモジュール授業を行っています。
「思考力豊かな生徒の育成」を目標に、「聴く・聞く」「読む」「感じる・考える・意見を持つ」「聴く・聴く」...といったサイクルを日常的・習慣的に繰り返すことが効果的であると考え、平成 20 年度より当初は総合的な学習の時間に位置づけてスタートしました。朝学習とは違い 15 分間を授業ととらえることにより、生徒は短い時間に集中して取り組み、1 時間目から落ち着いた雰囲気の中で授業を行えるようになりました。現在は 5 教科の授業も行っていきます。

ふれあいをテーマにした「総合的な学習」

国際交流会



1 年生

職場体験



2 年生

農業宿泊体験



ふれあ
い
体験

3 年生

自治会街道団地
ボランティア
自治会の依頼で
お年寄り世帯を訪問

みんなでおそうじ
第三中学校
第三・五・六小学校
各 PTA
第三、第五、第六地区
青少対
第三中学校生徒会
実行委員会

による年一回の
地域清掃



様々なボランティア活動（一部）

PTA クリーン活動
朝の挨拶運動
校庭整備



PTA サークル
東三会
(親父の会)



サポートチーム会議

生活上課題のある生徒に応じ、以下の関係機関と行動連携をとり、課題の解決を図っています。

- ・教育委員会・東大和警察署・立川少年センター・多摩立川保健所
・子ども家庭支援センター・主任児童委員・保護司・子育て支援課

各教科の取組

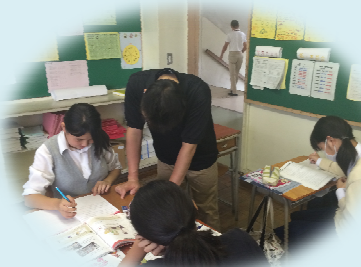
各教科、学力向上に向けた実践および、検証をおこなっています。

- 国語科...学年共通の漢字プリント実施&確認テスト。語彙力をつけるための教材づくり。
- 社会科...テスト内容を明らかにした、繰り返しテストの実施。積み重ね学習で学力向上。
- 数学科...家庭学習の定着を図るために、宿題提出率の測定・統一形式の課題作成と実施。
- 理科...単元毎の「思考力確認テスト」の実施。結果を参考に学習内容の工夫を行っています。
- 英語...全学年共通スピーキングテストの実施。成績優秀者の表彰(自信をつける)

学習支援室

教室に入れない生徒の学習を保障し、教室復帰を目指す場となっています。現在 4 人のボランティア(日本語指導を入れると 6 人)に来ていただいています。そのうち 2 人の方には 10 数年、学習支援室に関わっていただいています。

校内委員会
スクールカウンセラー



学習プラスワン

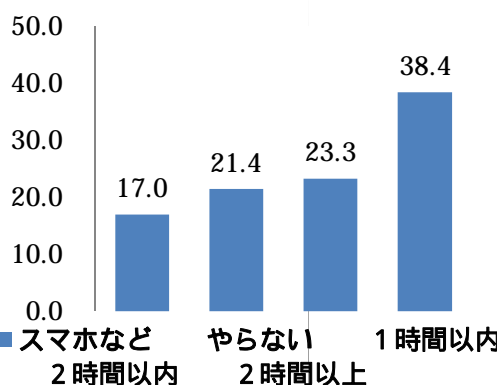
・木曜日の 6 校時に設定。現在は定期試験前に年間 9 回行っています。学習ボランティアを募り(地域の方 4 名、学生 5 名)個々の学習状況に対応できるような補充学習を目指しています。今年度は小学校の教員にも来ていただいています。

学力向上を図るための当面の課題

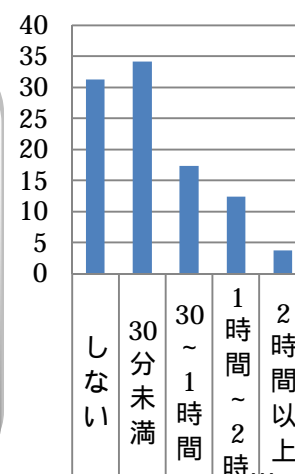
家庭学習時間が 30 分未満の生徒が約 65% います。家に帰ってほとんど勉強せずにスマホなどで時間を過ごしている実態がアンケート調査で分かりました。家庭学習の習慣づけが必要です。

教員による校内巡回

環境整備ボランティア活動
校舎内修理・樹木剪定・生け花
(毎週月曜日)



家庭学習の平均時間は



学力向上に向けた取り組み

安定した学校生活